

# 子ども宅食アンケート票【10月15日(金)消印有効】

▽▲ご記入にあたっての注意▲▽

- このアンケートは、保護者の方が、お答えください。
- お子さんに関する質問項目については、2022年3月31日時点で、0～18歳のお子さんについてのみお答えください。
- この調査は無記名です。お名前をお書きいただく必要はありません。
- ご回答は、質問番号の順番にお答えください。お答えになりたくない質問には無回答のまま、次の質問にお進みください。
- 「その他」に○をつけた場合は、( )内にその内容を具体的に記入ください。
- 以前、同様のアンケートにご協力いただいた方も状況把握のため、再度ご回答にご協力をお願いします。
- アンケートにご協力いただけない場合も、子ども宅食を利用できることに変わりはありません。
- 本調査につきましては、子ども宅食事務局にてアンケートを担当する日本ファンドレイジング協会が情報処理を取り扱います。情報の利用は、利用目的の範囲内でのみ使用し、利用目的の範囲を超えた個人情報の取り扱いは一切行いません。また、寄付者への説明や論文、プレスリリースなど、第三者にこの情報を伝える場合は、個人が特定されない形で提供されます。

お問い合わせ先:ご不明な点がありましたら、下記までご連絡ください。

[メール] info@kodomo-takushoku.jp(子ども宅食事務局)

[電話] 03-6809-2590 内線814(子ども宅食事務局 アンケート担当:特定非営利活動法人日本ファンドレイジング協会 川合)

ご回答日: 月 日

子ども宅食の利用開始時期を教えてください。

※利用開始時期とは、初めて配送があったときのことを指します。

1	2017年10月から	7	2019年6月から	13	2020年4月から	19	2021年4月から
2	2018年4月から	8	2019年7月から	14	2020年6月から	20	2021年6月から
3	2018年10月から	9	2019年8月から	15	2020年8月から	21	2021年8月から
4	2018年12月から	10	2019年10月から	16	2020年10月から	22	2021年10月から
5	2019年2月から	11	2019年12月から	17	2020年12月から	23	わからない
6	2019年4月から	12	2020年2月から	18	2021年2月から		

あなたのこと、あなたの世帯のことについておうかがいします

全員におうかがいします。

問1. お子さんとあなた(回答者)との関係は、以下のどれになりますか。お子さんからみた続き柄で、お答えください。(あてはまる番号1つに○)

1	父親	4	祖母
---	----	---	----

2 ははおや 母親	5 きょうだいしまい 兄弟姉妹
3 そふ 祖父	6 たぐたいてき その他(具体的に )

問2. あなたの年齢を教えてください。(枠内に数字で回答してください)

さい 歳
---------

問3. 現在のあなたの婚姻状況を教えてください。(あてはまる番号1つに○)

1 けっこん 結婚している(事実婚を含む)	3 しべつ 死別
2 りこん 離婚(別居中を含む)	4 みこん 未婚・非婚

問4. 同居されているご家族の構成をおしえてください。1—4はお子さんからみた続き柄で、それぞれ、人数も教えてください。(あてはまる番号すべてに○、人数はカッコの中に数字で回答してください)

1 ちち 父親	5 お子さん(0-18歳)( )人→下記(1)も回答
2 ははおや 母親	6 お子さん(19歳-)( )人
3 そふ( )人 祖父	7 その他の親せき( )人
4 そぼ( )人 祖母	8 その他( )人

(1) お子さん(0-18歳)がいる方にお聞きます。

18歳以下のお子さんの年齢を教えてください。18歳以下のお子さん4人以上いらっしゃる場合、年齢が上のお子さんから4人目までお答えください。

1 ひとりめ( )歳	3 さんにんめ( )歳
2 ふたりめ( )歳	4 よんにんめ( )歳

問5. 同居しているご家族に、長期の通院または入院を伴うような病気・病歴があったり、高齢や障害により介護が必要な方はいますか。現在の状況についてお答えください。(あてはまる番号すべてに○)

A 長期の通院または入院を伴うような病気にかかっている人がいる
B 長期の通院または入院を伴うような病歴のある人がいる
C 障害を抱えている人がいる
D 介護が必要な人がいる
E あてはまる人はいない

(1) 上記でお答えいただいた方はご家族の中のどなたですか。お子さんから見た続き柄で、それぞれご記入ください。

A 長期の通院または入院を伴うような病気にかかっている人がいる( )
B 長期の通院または入院を伴うような病歴のある人がいる( )
C 障害を抱えている人がいる( )
D 介護が必要な人がいる( )

問6. お子さんがお母さまと同居していらっしゃる方にお伺いします。

お子さんのお母さまの現在のご職業は、次のどれに最も近いですか。(あてはまる番号1つに○)

※お子さんにお母さまがいらっしゃらない場合は、問7にお進みください。

1 民間企業の正社員	5 自営業(家族従業者を含む)	9 専業主婦
2 公務員などの正職員	6 自由業	10 学生
3 契約社員・派遣社員・嘱託社員	7 団体職員	11 引退(退職)
4 パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員	8 その他の働き方をしている	12 その他の無職
		13 わからない

問7. お子さんがお父さまと同居していらっしゃる方にお伺いします。

お子さんのお父さまの現在のご職業は、次のどれに最も近いですか。(あてはまる番号1つに○)

※お子さんにお父さまがいらっしゃる場合は、問8にお進みください。

1 民間企業の正社員	5 自営業(家族従業員を含む)	9 専業主夫
2 公務員などの正職員	6 自由業	10 学生
3 契約社員・派遣社員・嘱託社員	7 団体職員	11 引退(退職)
4 パート・アルバイト・日雇い・非常勤職員	8 その他の働き方をしている	12 その他の無職
		13 わからない

問8. あなたの世帯で、次のような公的年金、社会保障給付金の1か月あたりの支給額はいくらですか。(枠内に数字で

回答してください)

※該当する収入がない場合には、0とご記入ください。

※「児童育成手当」「児童扶養手当」は、所得が一定水準以下のひとり親等世帯の支援のための補助金です。

	1か月あたり金額
A 児童手当	円 (4か月に1回支払われます)
B 児童育成手当	円 (4か月に1回支払われます)
C 児童扶養手当	円 (4か月に1回支払われます)
D 特別児童扶養手当	円 (4か月に1回支払われます)
E 年金(遺族年金、老齢年金など)	円 (2か月に1回支払われます)
F 生活保護手当	円

問9. お子さんと生計を共にしている世帯全員の方の、2020年のおおよその年間収入(額面)はいくらですか。(あてはまる番号1つに○)

※ 収入には、勤労収入(パート、アルバイトを含む)、事業収入(自営業等)、農業収入、不動産収入、利子・配当金、個人年金、仕送りや元配偶者からの養育費を含みますが、就学援助や児童扶養手当など、公的年金と社会保障給付金は除いてお考えください。

※ 複数の収入源がある場合(お父さまが勤労収入、お母さまに事業収入など)は、おおよその合算値(合計額)を教えてください。

1 収入はない(0円)	6 200～250万円未満	11 450～500万円未満
2 1～50万円未満	7 250～300万円未満	12 500～550万円未満
3 50～100万円未満	8 300～350万円未満	13 550～600万円未満
4 100～150万円未満	9 350～400万円未満	14 600万円以上
5 150～200万円未満	10 400～450万円未満	15 わからない

問10. 現在、回答者ご自身と同じ家計で暮らしている人は何人いますか。あなたとお子さんも含み、家族以外の同居者、単身赴任等で現在家にいない人も含めた人数をご回答ください。(枠内に数字で回答してください)

人

**ご家庭での食生活についておうかがいします。**

全員におうかがいします。

問11. ご家庭の食に関する課題として感じているものを選択してください。(あてはまる番号すべてに○)

- |                     |                          |
|---------------------|--------------------------|
| 1 栄養バランスがよくない、偏りがある | 7 子どもだけで食事を取ることが多い       |
| 2 一回あたりの食事量が少ない     | 8 子どもの好き嫌いが多い            |
| 3 おやつや間食をとることができない  | 9 食物アレルギーにより食べられる食材が限られる |
| 4 おやつや間食をとりすぎる      | 10 特に課題はない               |
| 5 食事の品数が少ない         | 11 上記以外の課題               |
| 6 料理を作る時間が取れない      | (具体的に )                  |

**あなた自身のことをお聞きします。**

全員におうかがいします。

問12. 次のA～Fの質問について、あなたは、ここ1か月の間にどのくらいの頻度で感じましたか。

(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

	いつも	たいてい	ときどき	すこ しだけ	まった 全くない
A 神経過敏に感じましたか →	1	2	3	4	5
B 絶望的だと感じましたか →	1	2	3	4	5
C そわそわ、落ち着かなく感じましたか →	1	2	3	4	5
D 気分が沈み込んで、何が起っても気が晴 れないように感じましたか →	1	2	3	4	5
E 何をするのも骨折りだと感じました か →	1	2	3	4	5
F 自分は価値のない人間だと感じまし たか →	1	2	3	4	5

**お子さんとのかかわりについておうかがいします**

全員におうかがいします。

問13. 過去1年間において、あなたのご家庭では、お子さんと次のような体験をしましたか。体験をしたものをお答えください。(あてはまる番号に○)

- |                    |
|--------------------|
| A 海水浴に行く           |
| B 博物館・科学館・美術館などに行く |
| C キャンプやバーベキューに行く   |
| D スポーツ観戦や劇場に行く     |
| E 遊園地やテーマパークに行く    |
| F 上記のいずれも体験していない   |

問14. 問13で、体験をしていないとお答え(○をつけていない)のものについてお伺い致します。

体験していない理由に最もあてはまるものをお答えください。(それぞれ1つに○)

		金銭的な理由で	時間の制約で	その他の理由で
A 海水浴に行く	→	1	2	3
B 博物館・科学館・美術館などに行く	→	1	2	3
C キャンプやバーベキューに行く	→	1	2	3
D スポーツ観戦や劇場に行く	→	1	2	3
E 遊園地やテーマパークに行く	→	1	2	3

## あなたのご家庭での生活についておうかがいします

全員におうかがいします。

問15. 現在の生活や子育ての中での困りごとについて、ご家庭の状況について当てはまるものを選びください。(あてはまる番号に○)

		とても困っている	困っている	どちらともいえない	あまり困っていない	全く困っていない
A 健康	A-1 病気や身体の変化	5	4	3	2	1
	A-2 障害	5	4	3	2	1
B 住まい	B-1 老朽化	5	4	3	2	1
	B-2 広さ	5	4	3	2	1
C 経済的負担	C-1 収入	5	4	3	2	1
	C-2 家賃やローンの支払い	5	4	3	2	1
	C-3 食費	5	4	3	2	1
	C-4 子どもの教育費	5	4	3	2	1
	C-5 税金の支払い	5	4	3	2	1
	C-6 公共料金の支払い	5	4	3	2	1
D 人間関係	D-1 子どもとの関係性	5	4	3	2	1
	D-2 親族との関係性	5	4	3	2	1
	D-3 DV※(子どもへの虐待も含む) (※身体的暴力、精神的暴力、性的暴力)	5	4	3	2	1
E 子育て	E-1 教育	5	4	3	2	1
	E-2 ひきこもり・不登校	5	4	3	2	1
F 就労	F-1 仕事上の不安やトラブル	5	4	3	2	1
	F-2 仕事探し、就職	5	4	3	2	1

(1)「とても困っている」、「困っている」を選択した方にお聞きします。

「とても困っている」、「困っている」点について、具体的に聞かせください。(任意回答)

問16. あなたの現在の生活に対する満足度について点数をつけると、100点満点で何点になりますか。

/100点

(1) その点数をつけた理由について、具体的にお聞かせください。(任意回答)

問17. ご家庭の家計について、最も近いものをお答えください。(あてはまる番号1つに○)

1 赤字であり、借金をして生活している	4 黒字であるが、貯蓄はしていない
2 赤字であり、貯蓄を取り崩している	5 黒字であり、毎月貯蓄をしている
3 赤字でも黒字でもなく、ぎりぎりである	6 その他 (具体的に )

問18. あなたのご家庭では、過去1年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする食料を買えないことがありましたか。(あてはまる番号1つに○)

1 よくあった    2 ときどきあった    3 まれにあった    4 まったくなかった

問19. あなたのご家庭では、過去1年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする衣類が買えないことがありましたか。(あてはまる番号1つに○)

1 よくあった    2 ときどきあった    3 まれにあった    4 まったくなかった

問20. 過去1年の間に、経済的な理由で、以下のA～Gのサービス・料金について、支払えないことがありましたか。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

	あった	なかった	該当しない (払う必要がない)
A 電話料金 →	1	2	3
B 電気料金 →	1	2	3
C ガス料金 →	1	2	3
D 水道料金 →	1	2	3
E 家賃 →	1	2	3

F 住宅ローン →	1	2	3
G その他の債務 →	1	2	3

問21. あなたのご家庭では、お子さんに次のことをしていますか。(あてはまる(している)ものすべてに○)

- A 毎月お小遣いを渡す
- B 毎年新しい洋服・靴を買う
- C 習い事(音楽、スポーツ、習字等)に通わせる
- D 学習塾に通わせる(または家庭教師に来てもらう)
- E お誕生日のお祝いをする
- F 1年に1回くらい家族旅行に行く
- G クリスマスのプレゼントや正月のお年玉をあげる
- H 子どもの学校行事などへ親が参加する
- I 上記のいずれもしていない

問22. 問 21 であなたのご家庭でお子さんにしていないとお答えのもの(○をつけていないもの)について、していない理由をお答えください。

(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

		したくない (方針でない)	経済的に できない
A 毎月お小遣いを渡す →		1	2
B 毎年新しい洋服・靴を買う →		1	2
C 習い事(音楽、スポーツ、習字等)に通わせる →		1	2
D 学習塾に通わせる(または家庭教師に来てもらう) →		1	2
E お誕生日のお祝いをする →		1	2
F 1年に1回くらい家族旅行に行く →		1	2
G クリスマスのプレゼントや正月のお年玉をあげる →		1	2
H 子どもの学校行事などへ親が参加する →		1	2

問23. 次のもののうち、経済的理由のためにあなたの世帯にないものはありますか。(あてはまる番号すべてに○)

- 1 子どもの年齢に合った本
- 2 子ども用のスポーツ用品・おもちゃ
- 3 子どもが自宅で宿題をすることができる場所
- 4 上記のいずれもある

**支援に関する経験や考え方についてお聞かせください。**

全員におうかがいします。

問24. お子さんの子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人はいますか。また、相談できる場所がありますか。(あてはまる番号1つに○)

- 1 相談できる相手(場所)がいる→下記(1)を回答
- 2 相談相手(場所)がおらず、ほしい
- 3 必要ない

(1) 上記で、「1. 相談できる相手(場所)がいる」とお答えの方におうかがいします。

お子さんの子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる先は誰(どこ)ですか。(あてはまる番号すべてに○)

1 配偶者・パートナー	13 民生委員・児童委員
2 親	14 かかりつけの医師
3 子ども	15 子育て支援施設(児童館等)・
4 その他の親族	16 育成室(学童保育)職員・指導員
5 友人・知人	17 子育て関連相談窓口(教育センター、児童相談所、 子ども家庭支援センター、子育てひろばなど)
6 近所の人	18 保健所・保健サービスセンター
7 職場の人	19 民間カウンセラーなどの専門家
8 学校の先生	20 民間団体やボランティア
9 幼稚園の先生	21 SNS(Facebook、Twitter など)の相手
10 保育士	22 その他( )
11 塾・習い事の先生	
12 スクールカウンセラー	

問25. あなたはこれまでに以下のサービスや窓口を利用したことはありますか。

(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

		過去に利用したことがあるが、今は利用していない	現在利用している	利用してみたいと思うが、利用したことはない	利用する予定はない
A 行政の相談窓口	→	1	2	3	4
B 電話での相談	→	1	2	3	4
C メールでの相談	→	1	2	3	4
D チャットでの相談	→	1	2	3	4
E こども食堂	→	1	2	3	4
F フードバンク	→	1	2	3	4
G 学習支援(無料の学習塾など)	→	1	2	3	4
H 就労支援	→	1	2	3	4
I 家計相談	→	1	2	3	4
J 法律相談	→	1	2	3	4

問26. 以下に挙げる考えのうち、ご自身の考えにあてはまるものをお選びください。

(それぞれ、あてはまる番号1つに○)



	とてもあてはまる	あてはまる	どちらともいえない	あてはまらない	全くあてはまらない
A 子どもや家族に、子ども宅食を利用していることを知られたくない	5	4	3	2	1
B 家族以外の他人に、子ども宅食を利用していることを知られたくない	5	4	3	2	1
C 人に相談してもどうせ解決しない、わかってもらえないと思う	5	4	3	2	1
D 悩みを人に相談するのは恥ずかしいことだと思う	5	4	3	2	1
E 困ったとき、悩んでいるときの相談相手や場所がわからない	5	4	3	2	1
F 過去に支援機関に相談し、期待する支援を受けられなかったことがある	5	4	3	2	1
G 過去に支援機関に相談し、嫌な思いをしたことがある	5	4	3	2	1
H 手続きややりとりが面倒で、福祉サービスの利用を諦めたことがある	5	4	3	2	1

**新型コロナウイルス感染症についてお聞かせください。**

**全員におうかがいします。**

問27. 新型コロナウイルス感染症に関することで相談できる人、相談できる場所がありますか。(あてはまる番号1つに○)

- 1 相談できる相手(場所)がいる→下記(1)を回答      2 相談相手(場所)がおらず、ほしい      3 必要ない

(1) 上記で、「1. 相談できる相手(場所)がいる」とお答えの方におうかがいします。

新型コロナウイルス感染症に関して、気軽に相談できる先は誰(どこ)ですか。

(あてはまる番号すべてに○)

1 配偶者・パートナー	13 民生委員・児童委員
2 親	14 かかりつけの医師
3 子ども	15 子育て支援施設(児童館など)
4 その他の親族	16 育成室(学童保育)職員・指導員
5 友人・知人	17 子育て関連相談窓口(教育センター、児童相談所、子ども家庭支援センター、子育てひろばなど)
6 近所の人	18 保健所・保健サービスセンター
7 職場の人	19 民間カウンセラーなどの専門家
8 学校の先生	20 民間団体やボランティア
9 幼稚園の先生	21 SNS(Facebook、Twitter など)の相手
10 保育士	22 その他( )
11 塾・習い事の先生	
12 スクールカウンセラー	

問28. あなたはこれまでに新型コロナウイルス感染症に関する以下のサービスや窓口を利用したことはありますか。(それぞれ、あてはまる番号1つに○)

		過去に利用したことがあるが、今は利用していない	現在利用している	利用してみたいと思うているが、利用したことはない	利用する予定はない
A 国や自治体の相談窓口	→	1	2	3	4
B 民間の相談窓口	→	1	2	3	4
C 電話での相談	→	1	2	3	4
D メールでの相談	→	1	2	3	4
E チャットでの相談(LINE などの SNS)	→	1	2	3	4

**子ども宅食について、お聞かせください。**

これまでに子ども宅食を利用されたことがある方にお伺いします。

2021年10月より利用を開始される方は回答不要です。

問29. 子ども宅食の利用前と現在を比較して、お子さんの態度に変化はありましたか。(あてはまる番号すべてに○)

1 けんかが減った	5 笑顔が増えた
2 より前向きになった	6 学習など日々の意欲が向上した
3 落ち着いて生活できるようになった	7 とくに変化なし
4 会話が增えた	8 その他( )

問30. 子ども宅食を利用したことにより、一か月に節約できた金額(食費や買い物に行く交通費など)がある場合は教えてください。特に変化のない場合は、0円とお答えください。(枠内に数字で回答してください)

円

(1) 節約したお金でどのようなことができましたか。(あてはまる番号すべてに○)

1 生活に必要なものにあてた	5 親子で遊びに行った
2 他の食品を買った	6 教育費として貯蓄した
3 光熱費や税金、保険料など支払が必要な費用にあてた	7 もしものときのために貯蓄した
4 子供のために使った(学習・衣服・おこづかい等)	8 その他( )

(2) (1)のご回答について、具体的にどのようなことが変わったか、ご記入ください。(任意回答)

問31. 子ども宅食の利用前と現在を比較して、ご家庭の食事内容に変化はありましたか。(あてはまる番号すべてに○)

1 栄養バランスが良くなった	5 食事の品数が増えた
2 一回あたりに食事できる量が多くなった	6 料理を作る頻度が増えた
3 食卓の彩りがよくなった	7 とくに変化なし
4 間食ができるようになった	8 その他( )

問32. こども宅食を利用したことにより、これまで買い物や調理に使っていた時間が減るなどして一か月のあいだに自由な時間は増えましたか。増えた場合はどれくらいになりますか。特に変化のない場合は、0分とお答えください。(枠内に数字で回答してください)

分

(1) その時間を利用して、何かしたこと、できたことはありますか。(あてはまる番号すべてに○)

1 子供と過ごす時間が増えた	5 (自分もしくは家族が)資格取得や勉強が行えるようになった
2 趣味の時間が持てるようになった	6 休息をとることができるようになった
3 友人・知人との時間がもてるようになった	7 その他( )
4 就職活動が行えるようになった	

問33. こども宅食の支援を受ける前と比較して、あなたの気持ちの変化はありましたか。(あてはまる番号すべてに○)

1 安心して生活できるようになった	5 育児に余裕がもてるようになった
2 生きること以前向きになった	6 気持ちが豊かになった
3 孤独感が解消できた	7 とくに変化なし
4 社会とのつながりが感じられるようになった	8 その他( )

問34. こども宅食利用前と現在を比較して、あなたと家族(こどもやパートナーなど)の関係に変化はありましたか?(あてはまる番号1つに○)

1 非常に悪くなった	4 やや良くなった
2 やや悪くなった	5 非常に良くなった
3 変化はない	

問35. こども宅食利用前と現在を比較して、生活や子育ての中での困りごとの状況に変化はありましたか。(あてはまる番号に○)

		とても良くなった	良くなった	変化なし	悪くなった	とても悪くなった
A 健康	A-1 病気や身体の変化	5	4	3	2	1
	A-2 障害	5	4	3	2	1
B 住まい	B-1 老朽化	5	4	3	2	1
	B-2 広さ	5	4	3	2	1
C 経済的負担	C-1 収入	5	4	3	2	1
	C-2 家賃やローンの支払い	5	4	3	2	1
	C-3 食費	5	4	3	2	1
	C-4 子どもの教育費	5	4	3	2	1
	C-5 税金の支払い	5	4	3	2	1
	C-6 公共料金の支払い	5	4	3	2	1
D 人間関係	D-1 子どもとの関係性	5	4	3	2	1
	D-2 親族との関係性	5	4	3	2	1
	D-3 DV※(子どもへの虐待も含む) (※身体的暴力、精神的暴力、性的暴力)	5	4	3	2	1
E 子育て	E-1 教育	5	4	3	2	1

	E-2 ひきこもり・不登校	5	4	3	2	1
F 就労	F-1 仕事上の不安やトラブル	5	4	3	2	1
	F-2 仕事探し、就職	5	4	3	2	1

**2021年8月をもって、子ども宅食の利用を終了された方にもお聞きします。**

※子ども宅食の利用を継続するには、毎年の更新が必要です。利用条件を満たしていても、更新手続きをされていない場合は、利用終了となりますのでお気をつけてください。

問36. これまで、子ども宅食をご利用いただき、ありがとうございました。最後に子ども宅食のご利用を継続されなかった理由について、教えてください。(あてはまる番号すべてに○)

- |   |   |
|---|---|
| 1 子どもが、18歳以上になったから                      | 7 アンケートへの協力が負担だったから                     |
| 2 児童扶養手当及び就学援助、または生活保護の対象ではなくなったから      | 8 子ども宅食の申し込み案内を見落としていた(気づかなかった)         |
| 3 文京区外へ転居したから                           | 9 申し込もうと思っていたが、申し込みを忘れていた               |
| 4 届いた食品等の量が不十分で、不満があったから/我が家では不要と考えたから  | 10 子ども宅食事務局の問い合わせ対応や、コミュニケーションに不満があったから |
| 5 届いた食品等の内容が不十分で、不満があったから/我が家では不要と考えたから | 11 その他( )                               |
| 6 食料の配送が、生活スタイルに合っていなかったから              |   |

(1) 上記のご回答について、具体的にご記入ください。(任意回答)

上記で8.または9.を選択された方は子ども宅食事務局(03-4346-0752 または info@kodomo-takushoku.jp)までご連絡ください。

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。